

⑤日本分類

120 M 414  
120 M 461  
120 M 42  
120 M 422.22

⑩日本国特許庁

# 公開実用新案公報

厅内整理番号 6641-25  
7040-25  
6641-25  
6641-25

⑪実開昭49-73600

⑫公開 昭49(1974).6.26

審査請求 有 (全3頁)

## ⑤無線操縦式二輪車玩具

⑪実願 昭47-118716  
⑫出願 昭47(1972)10月13日  
⑬考案者 出願人に同じ  
⑭出願人 田崎和夫  
東京都板橋区赤塚6の31の12  
⑮代理人 弁理士 橋本公男

## ⑤実用新案登録請求の範囲

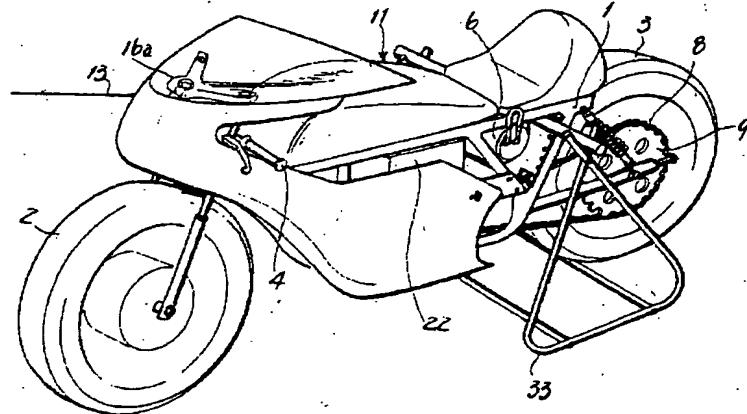
原動機及びその動力を後輪に伝達するための機構を装着した車体の適所に、送信器からの電波信号を受信する受信器、この受信器の受信信号によつて制御される可逆電動機及びこの電動機の正逆転に連係して作動し得るようにした減速機構を搭載すると共に、その中心軸線に沿つた操向用枠体寄りの部位に該減速機構を介して前記電動機に作動連結された回転軸を縦設し、この回転軸に沿つて水平面内において前記中心軸線の左右方向に移動し得るようにした重錘を連結保持させ、前記送信器を操作して前記電動機を正逆転させることによ

り該重錘の移動を遠隔的に制御し得るようにし、この重錘の移動に伴う車体の重心位置の変化により、前記操向用枠体に支持された前輪の操向をなし得るように構成したことを特徴とする無線操縦式二輪車玩具。

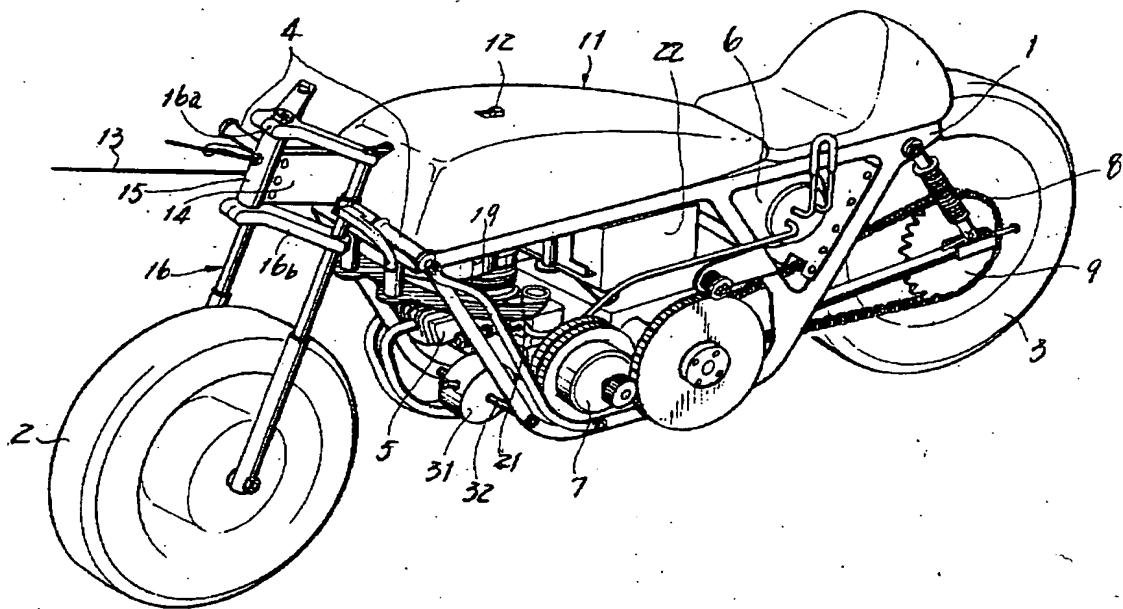
### 図面の簡単な説明

第1図はこの考案の一実施例を示す二輪車玩具の斜視図、第2図は一部を除去した拡大斜視図、第3図は平面図、第4図はエンジン部分の斜視図、第5図は操向機構要部の斜視図、第6図は送信器の斜視図、第7図は操向機構の変形態様を示す平面図である。図面中、1は車体、2は前輪、3は後輪、4はハンドル、5、5'はエンジン、6は燃料タンク、7は自動遠心クラッチ、8はチェイン、9はスプロケット、11は受信器収容ハウジング、12はそのスイッチ、13は受信アンテナ、16は操向用枠体、17、23は回転軸、16は支持腕、19は重錘、21は軌板、25はエンジン側気化器の操作レバー、26は送信器箱、27はそのスイッチ、28は送信アンテナ、29、30は操作子、33はスタンドである。

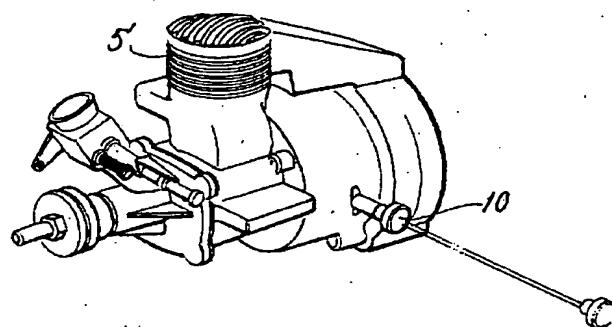
第1図



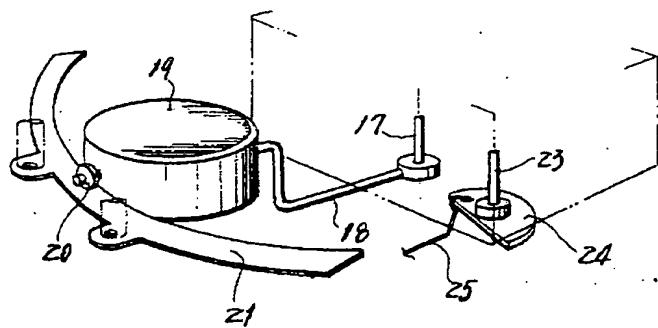
第2図



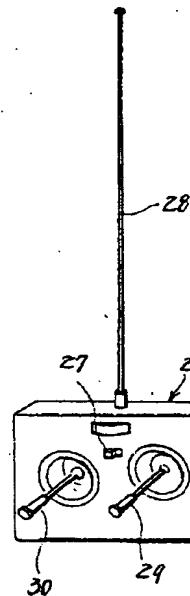
第4図



第5図



第6図



第7図

